

特殊車両の適正運行の促進 好事例

確認の徹底(A) 教育強化(B) 情報の共有(C) 荷主への対応(D) その他(E)

有限会社 安八重機

有限
会社 安八重機

発注者との相互確認による信頼関係の確立

会社概要

建設現場へ機械・資材等の搬入・搬出を主な業務として営業し、その他には愛知県、岐阜県、三重県、静岡県をエリアとして東海地区においてユニック車によるクレーン作業も行います。



取組概要

事例① 運行管理者による運行前の特車許可内容の確認 (A)

運行管理者が出発前の点呼時において特殊車両の運転者に対し通行許可証を示し、本日の通行許可ルート等許可内容と条件について確実に確認させ、通行経路や条件に違反しないよう確認の徹底を行っている。

事例② 運行前の積載重量等の確認 (A)

特車運行に当たっては、運行前に積載重量を確認するほか、荷姿や固縛等についても必ず確認し、荷崩れ防止の措置を講じている。

事例③ 許可証の相互確認による情報共有 (C・D)

依頼業者（発注者）に対し、運行前の許可が下りた時点で特車通行許可証の写しをメールで送り、相互において許可内容を確認し共有することで、信頼関係を確立するとともに法令遵守の取組みを行っている。

事例④ 特車ドライバーへの安全教養 (B)

特殊車両を運転するドライバー全員を対象に毎年、年2回くらいの頻度において「安全会議」を実施し、特車車両通行許可制度を始め大型車両に起因する安全運転等に対する知識や技能の向上を図っている。



取組① 集発前点呼の状況



取組④ 安全会議の実施状況